

# 全日病DPC分析事業 事務手続き等について

当資料では、皆様が全日病DPC分析事業に参加される際の事務の流れと、参加費用、データ提出、参加後に各種の変更が生じた時の事務の流れについてご説明しております。

## 目次

1. 参加事務手続きの流れ
2. 参加費用について
3. データ提出について
4. 各種変更について



## 2-1. 参加費用について ※ 金額は全て税込み

### ●参加費用（エンタープライズ（定形・自由分析） 2ユーザー）

	区分	従来価格	新価格
契約一時金	—	¥400,000	¥200,000 (50% OFF)
月額利用料	会 員	¥85,000	¥43,500 (48% OFF)
〃	非会員	¥95,000	¥53,500 (43% OFF)

### ●注意事項（価格について）

- ・ 契約一時金の20万円のみで参加できます。

## 2-2. 参加費用について

### ●参加費用について

- ・参加費用につきましては一括前払いとなります。
- ・サービス開始前までに一時金20万円をお支払いいただきます。  
月額費用につきましては、申込年度内の月額利用料金を一括でお支払いいただきます。

### ●年度更新について

- ・毎年2月に全日病本部から継続参加案内を参加病院に送付いたします。
- ・特段の返信がない場合は自動更新扱いとし、請求書を送付いたします。
- ・当該年度3月までの月額利用料金を一括で請求します。

# 3-1. データ提出について

- データ提出期限は下記の通り、月2回となりますのでどちらかにご提出ください。

	データ提出期限	データWEB反映
①	毎月10日 (土、日、祝日の場合は前営業日)	当月25日 (土、日、祝日の場合は後営業日)
②	毎月25日 (土、日、祝日の場合は前営業日)	翌月10日 (土、日、祝日の場合は後営業日)

- 本事業では1年間を通してデータを提出していただくことを前提としており、データが未提出の月でも費用は返却いたしません。
- 郵送する際の媒体はCD, MO, DVDでお願いします。
- 提出データは厚労省チェックツールでエラーが発生しないことを確認のうえで、チェック前のファイル(テキスト形式)をお送りください。  
※厚労省チェックツールにより、圧縮・暗号化されたファイルは取り扱うことができませんのでご注意ください。(再提出が必要になります)
- 調査期間外(1月~6月)では厚労省チェックツールが使用できませんので、チェックの必要はございませんが、エラーがあった場合には再提出が必要な場合があります。

## 3-2. データ提出について

- ・提出データは下記の通り。

提出データ	必須／任意
様式1	必須
様式4	必須
Dファイル	必須 ※注
Eファイル	必須
Fファイル	必須
外来Eファイル	任意
外来Fファイル	任意

### ※注

調査協力病院は、Dファイルの代わりにDPCコードを提出していただく必要があります。（厚労省が提供するDPCデータ作成ツールを使用していれば、ファイル出力時のオプションによりDPCコードを付加することができます）  
厚労省のDPCデータ作成ツールを使用していない場合は、様式1のデータ識別番号、入院日、退院日とDPCコードが一意に対応させた別ファイルを提出してください。

調査協力病院でDファイル、DPCコードを提出できない場合はご相談ください。

## 3-3. データ提出について

- ・エラーデータの取り扱いについて  
データ取り込み時に発生したエラーについては、ニッセイ情報テクノロジーより連絡が届きますので、次回データ提出日に修正したデータを提出していただきます。
- ・ファイルにウィルスが含まれていた場合  
送付されたファイルは、ウィルスチェックをかけた上でサーバに取り込みます。もしも、ウィルスが含まれていた場合は、ファイルの取り込みを行わず、返却いたします。参加病院にて再作成をしていただく事になり、取り込みが翌月になってしまいます。必ず、ウィルスチェックをかけた上で送付していただくようお願いいたします。



# 4. 各種変更について

## ●ユーザー数変更

- ・申込み期間を設けずに随時受け付けます。

【費用】 1ユーザーあたり

- ・ 契約一時金 50,000円
- ・ 月額利用追加料金 15,000円/月

## ●お問い合わせ

社団法人全日本病院協会 (DPC分析事業担当)

〒101-8378 東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル  
TEL : 03-3234-5165 FAX : 03-3237-9366  
(TEL受付時間 : 平日9:30~17:30 土日祝を除く)  
E-mail dpc@ajha.or.jp